

令和3年度独立行政法人自動車技術総合機構調達等合理化計画自己評価資料

重点的に取り組む分野

内容	評価	
<p>(1) 審査上屋等における改修等工事に関する調達</p> <p>令和2年度については、前年度に対して一者応札割合が僅かに増加した。令和3年度においても引き続き新たな事業者の参画を促進するため、入札情報を機構のホームページの他、業界誌への掲載を行う等の周知を徹底するとともに、公告期間についても当機構の規定する期間より多くの期間を確保することで、一者応札割合の改善を図る。</p> <p>【令和3年度の取組】</p> <p>入札情報を当機構のホームページのみではなく、あらゆる周知ツールを活用するとともに、アンケート等により、更なる要因分析を行い対応について検討していく。</p> <p>評価指標（競争契約に占める一者応札割合）</p>	<p>一者応札件数</p>	<p>競争入札全体に 占める割合</p>
	令和2年度	18件 (37.5%)
	令和3年度	21件 (36.8%)
	<p>→令和3年度については、前年度に対して一者応札割合が僅かに減少した。</p> <p>令和3年度においては、入札情報を機構のホームページの他、業界誌への掲載を行う等の周知を徹底するとともに、公告期間についても当機構の規定する期間より多くの期間を確保することや仕様書の見直し、入札要件の拡大で、透明性、競争性の確保に努めた。</p> <p>引き続き適切に調達を実施すべく、業界誌への入札情報掲載等、入札情報の周知徹底を図っていくとともに、アンケート等による要因分析を通じ、更なる仕様書の見直し等について検討していく。</p>	
<p>(2) 共同調達の拡大</p> <p>令和2年度については、交通安全環境研究所に隣接する研究機関と共同して、前年度に引き続き、コピー用紙の購入や電気設備の保守業務に関する共同調達を実施し、事務処理の効率化を図った。令和3年度においても、引き続き共同調達を実施するとともに、他の契約についても共同調達の拡大を検討する。</p> <p>また、機構全体を対象とした一括調達の拡大を検討する。</p> <p>評価指標（共同調達の実施件数）</p>	<p>共同調達件数</p>	<p>共同調達金額</p>
	令和2年度	5件 392.6万円
	令和3年度	4件 400.9万円
	<p>→隣接する他の研究機関と交通安全環境研究所において、昨年度に引き続き共同調達が実施されており、調達件数は1件減少したものの、調達金額は増加した。また、検査機器の消耗品について、一括調達を実施した。</p> <p>令和4年度は引き続き、共同調達の拡大に努めるとともに、機構全体を対象とした一括調達の更なる拡大を検討していく。</p>	